

小中学生・高校生の

# 俳句募集します

信濃毎日新聞社は「2026年新春俳句コンクール」の作品を小・中・高校生から募集しています。選者は、ともに“俳句界の芥川賞”と呼ばれる角川俳句賞を受けて活躍中の、相子智恵さん（飯田市出身、1976年生）と西村麒麟さん（「俳句甲子園」審査員、1983年生）。選ばれた俳句は、来年新春の新聞や信濃毎日新聞デジタルで紹介します。

## 【募集内容】

題は自由 または 秋の季語である「蜻蛉（とんぼ）」を使った句。

応募は1人3句以内（未発表の句に限ります）

用紙は自由。句と、学校名、学年、名前とふりがな、住所、電話番号を書いて送ってください。（作品は返却しません）

下の専用投稿フォーム（QRコード）からも送れます。

【応募締切】2025年10月16日（木）必着

## 【作品の送り先】

郵送：〒380-8546 長野市南県町 657

信濃毎日新聞社文化部「新春俳句コンクール」係

メール：[kodomo-haiku@shinmai.co.jp](mailto:kodomo-haiku@shinmai.co.jp)

専用投稿フォーム（右のQRコード）でも受け付けます



【副賞】 最優秀作は5000円分、優秀作は3000円分、入選作は1000円分のクオカード、奨励賞には記念品を贈ります。

問い合わせは 信濃毎日新聞社文化部「新春俳句コンクール」係

☎026・236・3110